

2025年度_活動報告

教育委員会所属 地域おこし協力隊

指山順平(さしやまじゅんぺい)

【自己紹介】

- 名前 指山順平（さしやまじゅんぺい）
- 生年月日 1986/10/9 39才
- 愛知県生まれ
- 前職は横浜市の保育園にて園長職
- 色々気にしやすい性格の癖に頑固
- 車旅行で46都道府県（沖縄以外）
- 2025/4/1より、多古町に移住し、地域学校協働活動推進員として、『地域と学校をつなぐ』活動中



地域学校協働本部の活動

【地域未来塾】

- 中学3年生の希望者を対象にした学習支援、期間は10月～2月の全12回
- 講師は地元高校の現職の教員を主に、地域の元教員もボランティアで参加。
- 受験勉強のみではなく、生徒の状況に応じて個別に支援。



【放課後こども教室（預かりひろば）】

- 小学校の保護者会やPTA総会、保護者対象の研修の際などに、安心してご参加いただくことを目的に、放課後子ども教室(預かりひろば)を実施。
- 学校支援ボランティアの方にご協力いただいている。
- 今年度は、保護者研修の際に4～5才の未就学児の預かりも実施。



【放課後こども教室（ふれあい教室）】

- ・今年度、中村小学校の御協力のもと、全校生徒向けのけん玉教室を開催。
 - ・地域の方に学校に来てもらい、子ども達と触れ合う機会を作り、子どもも地域の方も両方が楽しめる機会とすることが目的。
- ⇒開けた学校にすることや、地域の方に学校支援ボランティアに参加していただくきっかけにもなるため、今後も機会を作っていきたい。



【キャリア学習支援】 (小中職場体験・出前授業)

・小中学生のキャリア教育に関する、教員の負担軽減、またキャリア教育の充実を目的に地域学校協働本部でサポート。

・職場体験受入事業所 ⇒ 59社

出前授業協力講師 ⇒ 12名(10講義)

・受入事業所様への依頼、意義のお伝え、日程調整、業務内容のまとめ、学生が職場を選ぶ際の『職場紹介シート』の作成等を担当。

・職場紹介シート

多古町教育委員会 生涯学習課	
〒985-0001 多古町 中央公民館 生涯学習課 TEL: 0237-74-7000	
担当者	担当 齋藤さん
	
	
事業所紹介	求める人材
<p>○町民の暮らしが豊かになるよう、生涯にわたる学習を推進するため、生涯学習活動に積極的に参加してほしい。また、その中で、生涯学習の推進に貢献してほしい。また、生涯学習の推進に貢献してほしい。</p>	<p>○先見性のある人材 ○多古町民の為に業務をこなすことができる人 ○活動が得意な人 ○業務が得意な人 ○業務が得意な人 ○業務が得意な人</p>
求人番号: 1-1-1	求人番号: 1-1-1

・職場体験(小学校)



・大先輩に教わろう(出前授業)



今後の課題・展望

【個人的に感じる課題】

◆子ども達の放課後の過ごし方の選択肢の少なさ

- ・ 毎日の学校後の15時～17時くらいの時間の過ごし方

⇒交通手段の影響により、学童保育or自宅近辺のほぼ2択になっている子が多いのでは？

⇒どこで過ごす、何をする、が選びにくいだけでなく、興味関心のないことをやる時間が増えたり、依存や中毒が心配される高刺激物(ゲームアプリ、SNS、動画サイト等)へ触れる時間が長時間化する可能性。

・ 子ども達は毎日この時間帯を【与えられた環境】で受け身に過ごす経験を積み重ねることになる。

◆理想だけで言えば、、、

例) 学校近くの児童館 (帰り手段も安全に確保された) など

⇒様々な遊びの選択肢や、過ごせる場の選択肢が多い環境

【行く・行かない】 【誰と、どこで過ごす】 【何をする】 【遊ぶ・休む】 を選べる

・ 毎日自分の気持ちや気分をもとに小さく自己決定を行える

場

・ その決定が当たり前前に尊重される場 (選択や決定を尊

重してくれる人)

【目指される姿】

★ 自分でやることを自分の気持ちをもとに決められる、決めていいと思える
(他人の基準や社会の基準、他人との比較に振り回されない)

⇒ 『自分の気持ちに沿って生きていいんだ』 と知っておく

【今後の活動の展望(個人)】

⇒課題に対して、自分自身で実現可能なこととして
月1回程度の子ども向け体験教室(わくわくたこっこ等)を、『次回が楽しみで、
子ども自身が行きたいと思える』そういう機会にできるよう企画をしていく。

⇒『子育てしやすい多古町』を目指す中で、並行して『子どもの権利が守られ、
意思を尊重され、自分自身を大切に育ていける多古町』に進んでいける
ことが重要だと考える。

個人として、生きづらさや困りごとを抱えている子ども達やご家族のサポートが
できるよう、**次年度は必要な知識(社会福祉士)を身に付けることに力を入れていき、
その一助になれる人材を目指していく。**

【今後の活動の展望 (地域学校協働本部)】

◆ボランティア組織の活発化

・学校支援ボランティアの周知、連絡方法の改善、活動内容の広域化や頻度の増加など。

⇒最終的に学校支援ボランティア組織の自主運営化を目指していく。



多古町学校支援

ボランティア募集

ふれあい隊 見守り隊 授業お助け隊 環境整備隊

活動の目的
多古町で育つ子ども達と、一緒に楽しんだり、見守ったり、学校の手助けをしたり、その活動を通じて子ども達に親や先生以外の大人からも「温かく見守ってもらった、大切にしてもらった」という記憶が残ったら嬉しいなと思っています。
『できる時に、できる事を、できる範囲で』 皆さんの力を是非お貸しください！

活動場所 主に小学校、子ども関連イベント等

連絡先 多古町教育委員会 生涯学習課 地域学校協働本部
Tel : 0479-75-7811

自主活動

【農業学習】

- ・ 多古町の佐藤農園さんにて、実際の作業や農家の経営の実態、おいしいトマトの作り方など幅広く学ばせていただいている。
- ・ 見識を広めるため、県外の農園さんにも伺い、それぞれの野菜や果物について、経営手法についてなど勉強させていただいた。



・ 佐藤農園 佐藤正史さん



【研修等による学び】（子どもの育ちに関するものが主）

- 地域学校協働活動に関する研修（我孫子市、鴨川市）
- 『子どもの居場所』に関する研修、フリースクールやプレイパーク等の視察
- 里親制度の研修



・川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん



・我孫子市立我孫子第三小 あびっこクラブ

⇒家庭環境による保護・支援、不登校や発達支援、子ども達の居場所作りなど、子どもに関わる支援を学ぶため、次年度4月より社会福祉士の資格取得も活動と並行して目指していく。

【町の活動への参加・従事】（教育委員会関連行事が主）

- ・生涯学習課主催の講座やイベント（たっここカレッジ、キッズ体操、キッズ英会話、etc）
- ・文化祭、成人式、近隣中学生駅伝大会など
- ・協力隊主催イベント、協力隊の交友関係に誘っていただくなど、etc

・たっここカレッジ



・たっここカレッジ



・文化祭（押し花教室の皆様）



・笠川さん主催イベント



・寺内さんにお誘いいただいた会



ご清聴ありがとうございました。
次年度もよろしくお願い致します。


